

2026年7月17日

サイバネットMBSE株式会社

SE/MBSE教育_応用編 リニューアルのお知らせ

サイバネットMBSE株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：荒木 克文）は、2026年7月1日にSE/MBSE教育_応用編をリニューアルいたしました。

SE/MBSE手法を用いてプロジェクト推進するためには、設計情報構造体の構築指針（メソッド）が必要になります。

弊社では、数多くの製造業向けプロジェクトで培ったノウハウ・知見を元に、より実践に適用しやすい「サイバネットメソッド」を築き上げております。

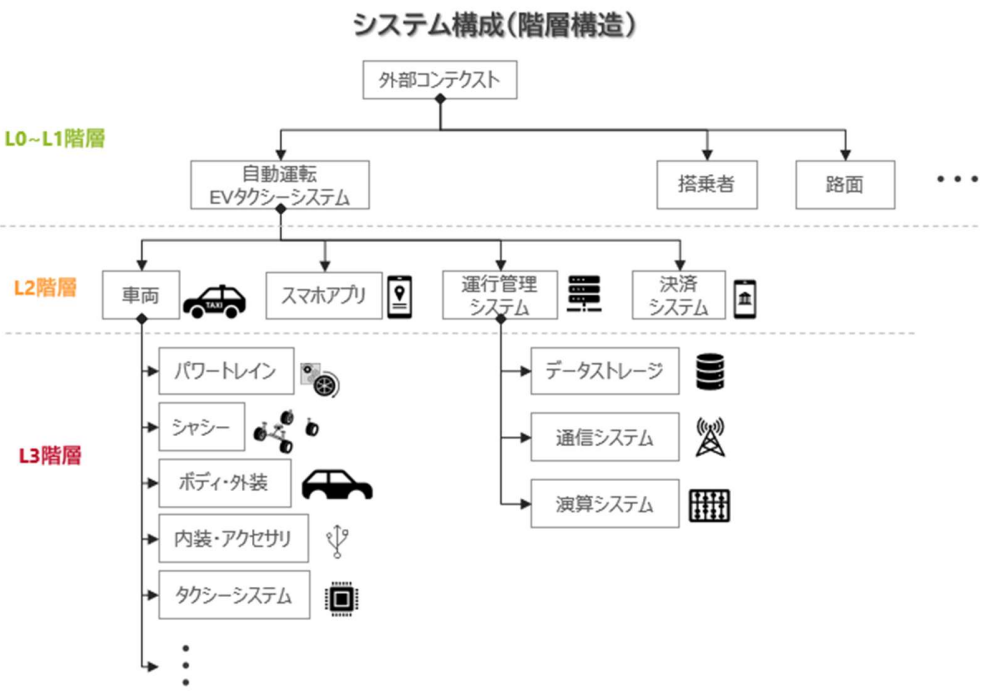
この度、そのメソッドを使ったSE/MBSE教育_応用編をリニューアルし、ニーズに合わせたコースをご用意いたしました。

今後もお客様課題解決のためのコンサルティングおよびエンジニアリングサービスだけでなく、MBSEに関連する技術動向の把握に努め、最前線のテクノロジーやスキルを駆使してサービスの品質向上に努めてまいります。

◆ SE/MBSE教育_応用編 概要

本教育コースでは、仮想のシステム「自動運転 EV タクシーシステム」の検討を、サイバネットメソッドに則ってハンズオンで行うことで、SE/MBSE を具体的に習得いただけます。





ドキュメントベース（PowerPoint/Excel）で行う SE のみのコースと、SysML ツール（ダッソー・システムズ社の CATIA Magic®）の活用まで含めた MBSE のコースをご用意いたしました。
お客様からのニーズにより合致するようコース編成を刷新し、内容の深さ別にそれぞれ2種類、合計4種類のコース（所要日数1～4日間）からお選びいただけます。

分類	教育コース	所要日数	基本料金
SE 教育	SE 教育(Lv1)	1 日	50 万円
	SE 教育(Lv2)	2 日	100 万円
MBSE 教育	MBSE 教育(Lv1)	2 日	100 万円
	MBSE 教育(Lv2)	4 日	200 万円

※受講者人数、教育の開催場所の条件によっては、基本料金への加算が発生する場合があります。
詳しくはお問い合わせください。

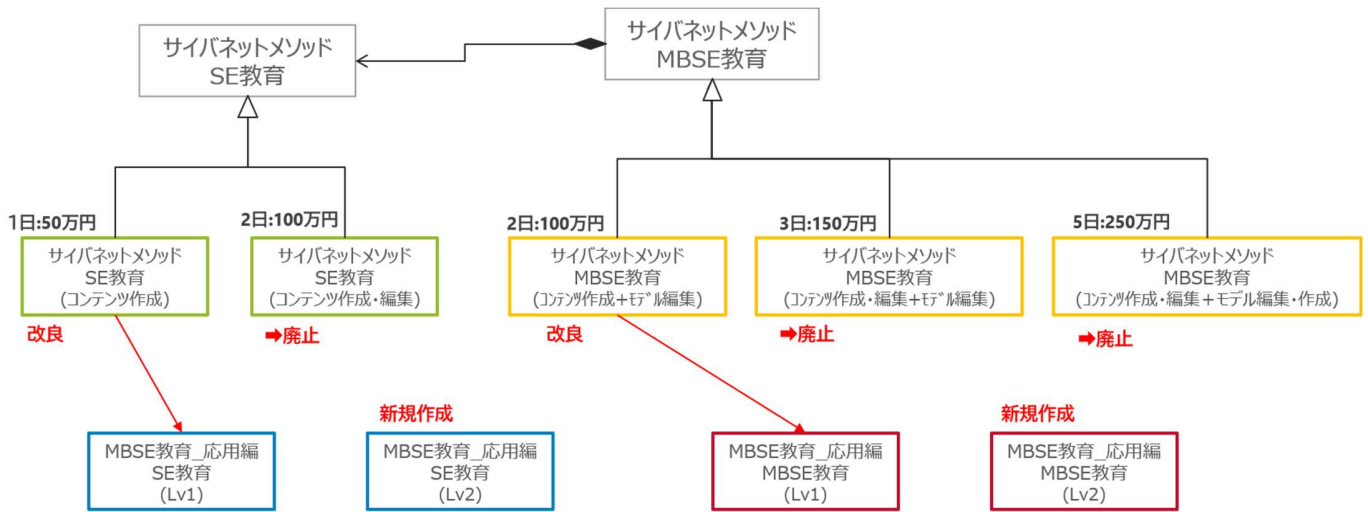
◆ これまでの応用編教育コースからの変更

これまで取り扱ってきた5種類の教育コースに対し、お客様からのニーズ等を考慮して刷新しました。2種類を改良（説明文の改良、モデルを活用するためのダイアグラム作成演習の追加等）、3種類は廃止し、新たに2種類のコースを新設致しました。

NEWS RELEASE

CYBERNET

新設したコースはLevel2と称し、これまで扱ってこなかった情報の記述・活用方法（状態遷移やテストケースのパラメータ記述等）も盛り込んでいます。



◆ SE教育

MBSE の失敗で想定されるのが、「SysML モデリングツール導入から始めてしまう」ことです。

まずはシステム検討の考え方を習得すること、つまり MBSE の前に SE を習得することが有効です。

PowerPoint/Excel といったドキュメントベースで SE を実践し、経験を通して SE に対する理解を深めていただけます。これにより初めて SysML モデリングツールの存在意義を実感いただけます。

まずは実務でツールを使わずに SE のみを活用されたいお客様や、CATIA Magic 以外のツールもご検討のお客様は、SE 教育の受講がお勧めです。

この度、費用と所要日数を抑えた Level1 と、習得項目を増やしてじっくりと習熟できる Level2 をご用意いたしました。

◆ MBSE教育

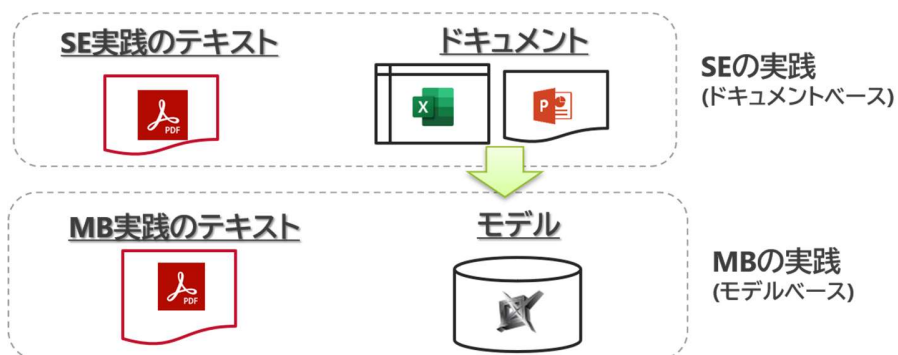
先述の SE 教育に加えて、これを SysML モデリングツール活用まで実践するものが MBSE 教育になります。SE 教育で実践したドキュメントベースでの情報運用を、モデルベース（MBSE）に移行するために必要なスキルまでを習得いただけます。

弊社の MBSE 教育_初級編※ では、CATIA Magic の基礎的な操作方法が受講内容となりますが、本教育ではさらに踏み込んだ操作方法までを受講いただけます。

SE 教育と同様に、MBSE 教育も Level1・Level2 をご用意いたしました。

NEWS RELEASE

CYBERNET



※MBSE 教育_初級編は、所要日数 1 日、基本料金は 50 万円となります。

詳細については、お気軽にお問い合わせください。

本件に関するお問い合わせ先

サイバネット M B S E 株式会社
営業管理部 長谷川
E-MAIL : info@cybernetmbse.co.jp
